

本研究計画調査は、人文社会・理工・生物の「系」の区分で審査される。記述に当たっては、「科学研究費助成事業における審査及び評価に関する規程」（公募要領参照）を参考にすること。

本研究の目的と背景などについて、記述すること。

冒頭にその概要を簡潔にまとめて記述し、本文には、

1. 本研究の学術的背景や本研究の着想に至った経緯、研究課題の核心をなす学術的「問い」
2. 本研究の目的及び学術的独自性と創造性
3. これまでの研究活動を踏まえ、関連する国内外の研究動向と本研究の位置づけ
4. 本研究で何をどこまで明らかにしようとするのか

について、具体的に明確に記述すること。

研究計画調書作成に当たって留意すること

○本留意事項の内容を十分に確認し、研究計画調書の作成時にはこのテキストボックスごと削除すること○

1. 特別推進研究は人文社会・理工・生物の「系」の区分により、広い分野の委員構成で多角的視点から審査が行われることに留意の上、研究計画調書を作成すること。

1. 作成に当たっては、研究計画調書作成・記入要領を必ず確認すること。
2. 本文は11ポイント以上の大きさの文字等を使用すること。
3. 各頁の上部のタイトルと指示書きは動かしえないこと。
4. 指示書きで定められた頁数は超えないこと。なお、空白の頁が生じてでも削除しないこと。

○本留意事項の内容を十分に確認し、研究計画調書の作成時にはこのテキストボックスごと削除すること○

象の卵の研究の目的は... 象の卵の研究計画と方法は...

*** 以下は、あくまで例です。真似しないでください。 ***
*** 本文はもちろん、節の切り方や論理の組み方は ***
*** ご自分の気に入ったスタイルで書いてください。 ***

象の卵の研究目的は...

唯一無二。

[illegible]

[illegible]

参考文献

- [1] 寺村輝夫、「ぼくは王様 - ぞうのたまごのたまごやき」.

特別推進研究としての意義

本研究種目は、新しい学術を切り拓く真に優れた独自性のある研究を支援するものである。

以下の点に留意して、具体的かつ明確に記述すること。

- ・期待される研究成果と新しい学術を切り拓く上での本研究の学術上の意義・インパクト

象の卵を発見し、その構造を解明する。この発見により、哺乳類は卵を産まないという学術の世界の「常識の殻」を文字通り打ち破ることができる。また、他分野の研究の場においても、古くからの「常識の殻」を打ち砕くきっかけとなり、科学全体が大きく前進するきっかけとなる。

研究計画・方法

研究目的を達成するための研究計画・方法について、次の点に留意して、具体的かつ明確に記述すること。

- ・研究の準備状況（本応募研究課題を実行する際に前提となる、データの収集・分析・評価・検討、基礎となる予備実験、実験機器(装置)の設計・製作、手法の開発、研究組織の構築(研究協力者等の参画)などの準備状況と、研究計画との関係がわかるように記述すること。)
- ・研究分担者とともに行う場合は、研究代表者、研究分担者の具体的な役割

象の卵の研究計画は...

準備はしようとしている。多分できると思う。

研究代表者と研究分担者の役割分担は...

[illegible]

応募者の研究遂行能力及び研究環境

応募者（研究代表者、研究分担者）の研究計画の実行可能性を示すため、(1)これまでの研究活動（主要な研究業績を含む）とその成果の具体的な内容、(2)研究環境（研究遂行に必要な研究施設・設備・研究資料等を含む）について記述すること。なお、「(1)これまでの研究活動とその成果の具体的な内容」には、必ず、これまでに受けた研究費とそれによって得られた成果等も含めて記述することとし、必要に応じて今回の研究構想に直接関係しないものを含めてもよい。また、国際共同研究の実施歴や海外機関での研究歴等がある場合には必要に応じてその内容を含めることとし、研究活動を中断していた期間がある場合にはその説明などを含めてもよい。

(\PapersInstructions をコメントアウトしてください。)

○本留意事項の内容を十分に確認し、研究計画調書の作成時にはこのテキストボックスごと削除すること○

留意事項：

1. 研究代表者（研究分担者がいる場合は研究分担者も同様）の研究発表論文や著書、講演等の研究業績については、本欄ではなく「RECENT RESEARCH ACTIVITIES I (Publications)」及び「RECENT RESEARCH ACTIVITIES II (Invited Lectures and Talks, Prizes, etc.)」に主要なものを記載すること。
2. 本欄において、これまでの研究活動で得られた成果を示すに当たり、特定の具体的な研究業績（論文、著書、産業財産権、招待講演等）を明示する特段の必要がある場合は、当該業績を同定するに十分な情報を記載すること。
(例として、学術論文の場合は論文名、著者名、掲載誌名、巻号や頁等、発表年（西暦）、著書の場合はその書誌情報など。)
3. 論文は、既に掲載されているもの又は掲載が確定しているものに限って記載すること。

○本留意事項の内容を十分に確認し、研究計画調書の作成時にはこのテキストボックスごと削除すること○

応募者は過去 20 年間、7つの海を隅から隅まで航海し、浅瀬から深海まで潜り、文字通り東西南北上下の 3 次元でシロナガスクジラの卵の探索を行ってきた(業績??)。シロナガスクジラに飲み込まれそうになったり、海賊に捕まるなどの危険な目にもあったが、それにもめげず、研究を遂行してきた強靱な能力を有する。